

中之島にぎわいの森企画推進業務事業者選定委員会の審査結果について

平成23年7月21日

連絡先 大阪府府民文化部

都市魅力創造局都市魅力課

大阪府では、中之島にぎわいの森企画推進業務について、公募型プロポーザル方式により提案募集を行い、平成23年7月11日の選定委員会の審査の結果、下記のとおり最優秀提案者を選定しましたので、お知らせします。

記

1 案件名

中之島にぎわいの森企画推進業務

2 最優秀提案者

株式会社 **studio-L**

評価点 81.1点 (100点満点)

(うち品質点 73.1点、価格点 8.0点；提案金額 5,250,000円)

3 次点者

最優秀提案者を除いて基準点(70点)を満たす提案がないため、次点者の選定は行わない

4 選定結果の概要

(1) 提案事業者 全6者 (申込順)

国土工営コンサルタンツ株式会社

株式会社スペースビジョン研究所

株式会社緑景

株式会社 **studio-L**

KASグループ (代表者：株式会社空間デザイン)

パンフィックコンサルタンツ株式会社

(2) 提案事業者の評価点 (得点順)

	評価点 (点)	品質点 (点)	価格提案部分	
			価格点 (点)	提案金額 (円)
1	81.1	73.1	8.0	5,250,000
2	65.8	55.8	10.0	4,200,000
3	64.9	55.5	9.4	4,468,800
4	59.6	50.8	8.8	4,798,500
5	53.3	45.1	8.2	5,134,500
6	—	—	—	—

(3) 最優秀提案者の選定理由

- ・人を集める仕掛けづくりについて、地域コミュニティの育成といった新たな視点による提案がなされており、にぎわい創出につながる期待感が持てるとともに、将来に向けた継続性・自立性の観点においても優れた提案である。
- ・にぎわいづくりに向け、商業（コマース）も意識した提案となっている。
- ・中之島地区全体への提案は充実しているが、募集要項に示す提案区域に限ったプログラムは弱い。また森づくり（ハード整備）についてのコンセプトや具体的提案に関しても、よりいっそう深めることが望まれる。企画書（成果品）の作成にあたっては、大阪府と十分に協議調整を行うとともに、募集要項に定める有識者とのヒアリングを積極的に行うことにより、広く有識者の意見を求め、ハード整備も意識した取りまとめを行うこと。

(4) 選定委員会委員

委員名	職名	選任理由
忽那 裕樹 (クツナ ヒロキ)	社団法人日本造園学会 正会員 (株式会社 E-DESIGN 代表取締役)	水やみどりを活かしたランドスケープについて専門的な意見を審査に反映させるため。
橋爪 紳也 (ハシヅメ シンヤ) 《委員長》	中之島水辺協議会会長 (大阪府立大学特別教授)	水都大阪の再生を実現するため、民間と行政が連携し、中之島地区等における河川空間を活用して水都大阪にふさわしい都市空間の創出を目的とする「中之島水辺協議会」を代表した意見を審査に反映させるため。
山田 一信 (ヤマダ カズノブ)	水辺のまちづくり企画推進委員会委員長 (大阪水上バス株式会社 取締役社長)	水都大阪の呼称にふさわしい“水辺のまちづくり”の推進を目的とする「水辺のまちづくり企画推進委員会」を代表した意見を審査に反映させるため。
吉田 豊 (ヨシダ ユタカ)	大阪商工会議所 地域振興部長	客観性を高めるとともに、経営分野の専門的な意見を審査に反映させるため。

(敬称略、五十音順)

5 公募及び審査の経緯

(1) 募集要項の配布

- ・平成23年5月27日（金曜日）から同年6月27日（月曜日）まで

(2) 募集に関する説明会

- ・平成23年6月3日（金曜日）

(3) 提案書の受付

- ・平成23年6月21日（火曜日）から同年6月27日（月曜日）まで

(4) 選定委員会

- ・平成23年7月11日（月曜日）